中学理科プリント（書き取り）
植物・動物の分類 No.19

名前

得点 ／22

1. シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
2. 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
3. 植物の根の表面にある、水や養分を効率よく吸収するための小さな突起を何という？
4. 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
5. 周囲の気温が変化しても、体内で熱を産生して体温を一定に保つことができる動物を何という？
6. 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
7. 節足動物などの体の表面を覆う、成長とともに脱皮を繰り返す必要がある硬い殻を何という？
8. 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？
9. 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
10. 体の中に棒状の骨格を持ち、それが体を支える中心となっている動物群を何という？
11. コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
12. 松や杉、ヒノキのように、葉が細長く乾燥に強い形状をしている植物のグループを何という？
13. 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
14. 爬虫類が体の乾燥を防ぐために全身を覆っている硬い構造を何という？
15. ニワトリやスズメ、ペンギンなどが属し、翼とくちばしを持つ脊椎動物のグループを何という？
16. 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
17. 魚類などが水中で生活するために発達させた、気体交換を行う呼吸器官を何というか？
18. 植物が発芽した時に最初に出る葉のことを何という？
19. 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
20. 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
21. 受粉後、雌しべの中に伸びていき、精細胞を胚珠へ運ぶ通り道のことを何という？
22. 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「植物・動物の分類」のプリント一覧がひらきます